

「宇宙への思い」

1 単元の目標と評価規準

目標：文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
① 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使っている。	① 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 ② 「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。	① すすんで三つの文章から自分の考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。

2 教材について

中・終わり			始め		
筆者③	筆者②	筆者①	2	1	段落
宇宙に生命の起源を求め	食品からつながる宇宙	宇宙からのながめが教えてくれること	話題提示	話題提示	役割・各題
果てしない年月をへて、命を今もつなぐ宇宙に目を向け、思いをはせることで、地球が存在することの尊さ、人と人が関係し合っていることの尊さを今いちど感じてもらえたらと思っています。	食品や生活用品というものでも広大な宇宙につながり、それらの開発や製造などにたずさわるさまざまな会社の多くの人たちがわくわくしながら活動してくれている。この宇宙のみりよくを、もっと多くの人たちに知ってほしいと願っている。	地球上の環境問題やいろいろな問題を解決するためには、立場や考えの違う人と理解し合うことが重要。どんな問題でも、力を合わせて解決できれば、地球と人類の未来は明るい。	宇宙にかかわる人々はどんなことに取り組んで、何を思っているのだろうか。	宇宙を知ることが、地球をそして人類を知ること。	文(要点)

本教材は、宇宙に関わる三者が、詩的な表現と科学的な視点を融合しながら、宇宙に対する人類の思いや問い掛けを描いている。児童にとっては、日常では味わえない壮大なスケールの世界観に触れることで、想像力や探究心が育まれる教材である。

3 単元計画(全6時間)

次	時	学習目標	学習活動
第一次	1	単元の学習の見通しをもつことができる。	○写真と題名から考えたことを話す。 ○「宇宙への思い」を読む。 ○「宇宙への思い」を読んだ感想をまとめる。
	2	三人の筆者の文章を読んで内容を整理する。	○筆者の経験や、考えを整理する。
第二次	3 【1組本時】 4・5	三人の筆者の文章を読んで筆者の主張を捉え、自分の考えをもつことができる。 第3時【宇宙からのながめが教えてくれること】 第4時【食品からつながる宇宙】 第5時【宇宙に生命の起源を求めて】	○「宇宙からのながめが教えてくれること」を読み、筆者の考えが述べられている段落に注目する。 ○自分の考えをもつ。
第三次	6 【2組本時】	三つの教材を読んで「自分の生き方」の考えの中心を明確にして、自分の考えをまとめる。	○友達と考えを伝え合う。 ○三つの文章を改めて読み直し、宇宙や地球の未来について考える。

4. 全力参加のための手立て

話し合い

思考段階によって、ペア・グループ・学級など話しやすい人数に設定する。

→考えを広げ深める

発問の工夫

ゆさぶりや問い返しなど児童の思考を広げ高める発問をする。

→思考の焦点化

話型・文型の活用

話型・文型を視覚的に提示することで、自分の考えをまとめやすくする。

→自分の考えをもつ

教材の工夫

本文の結論部分を抜いた全文プリントを使用する。

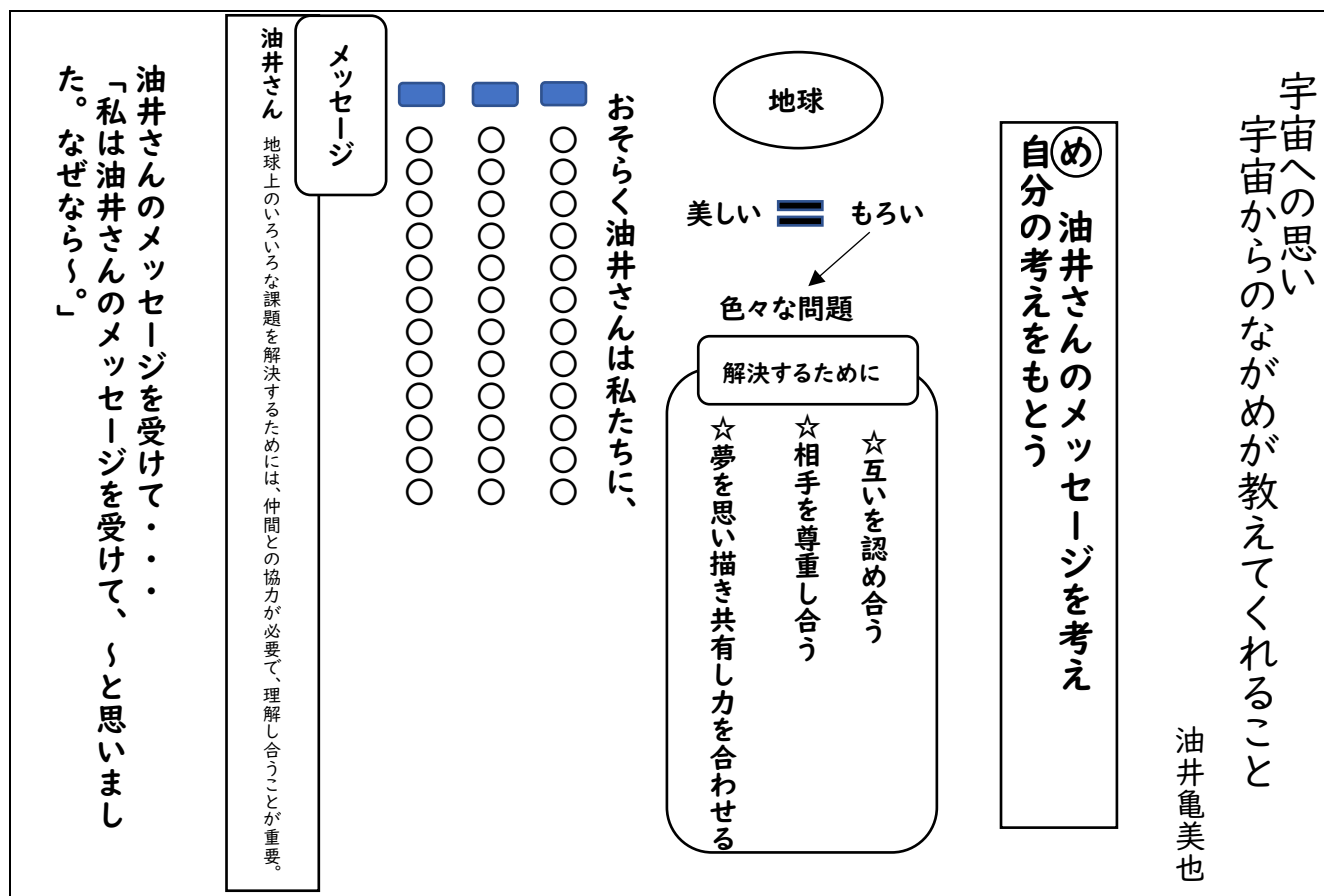
→筆者と自分の考えを比較する

5 本時の展開(全6時間中の第3時)I組

本時の目標:「宇宙からのながめが教えてくれること」を読んで筆者の主張を捉え、自分の考えをもつことができる。

時間	学習活動	・指導上の工夫 ・▲個別の支援	評価規準 (評価方法)
導入 5分	1 油井さんの考えを確認する。	・スライドを使いながら、油井さんがどんな人かを確認する。 ・本文の結論部分を抜いた全文プリントを提示することで、児童からの「知りたい」を引き出す。	
	油井さんのメッセージを考え、自分の考えを伝えよう		
展開① 20分	2 結論の一部を提示し、筆者の主張に迫る考えを探る。(トリオ) 3 全体で共有し、筆者のメッセージを予想する。 T:どんな考えがありますか。 C:相手をよく知り、尊重し合う。 C:夢を思い描き共有し、力を合わせる。 T:油井さんは人々にどんなことを伝えたいと思っているのでしょうか。 C:きっと油井さんは、人々が相手を思いやる気持ちをもち、みんなで協力していくが大切だということを伝えたい。 4 本文の結論部分を読み、要旨にまとめる。	・まなボードを使い、本文から筆者の考えを探させ、キーワードを考える。【共有化】 ・教科書の言葉から、児童の言葉に置き換えながら、筆者の主張に迫れるようにする。【共有化】 ・筆者の主張を読み、自分たちが考えたことと比較しながらまとめる。	 読みたい
展開② 15分	5 油井さんのメッセージを受けて、どう考えたか話し合う。 T:油井さんの考えを知って、どう思いましたか。 C:仲間との協力が改めて必要だと思いました。 6 自分の考えをまとめる。 7 発表する。	▲「私は油井さんのメッセージを受けて、～と思いました。なぜなら～。」という書き方を提示する。 【視覚化】 ・全員が自分の考えを、ペアで伝え合う。 ・その後、何人か、全体で発表する。 【共有化】	 伝えたい 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。(発言・ノート)
まとめ 5分	8 本時のめあてを振り返る。		

6 板書計画



7 授業観察の視点

- (1) 本時のねらいが達成されていたか。そのための指導法が考えられていたか。
- (2) 児童が全力参加する姿が見られていたか。
- (3) 分かりやすく、考えを深めたり広げたりするために有効な発問であったか。